

「あいち人権推進プラン」関係人権施策実施状況に関する評価(案)

1 あらゆる人権課題の解消に向けた環境づくり【包括性】						
推進 施策	項目	施 策 名	n年度施策の目標及び実施計画	n年度実施状況	n年度施策の目標の達成状況等	n年度評価
(1) 愛知 県 人 権 尊 重 の 社 会 づ く り 条 例 の 普 及 啓 発 等	①人権条例の 普及啓発の推 進	人権啓発キャラバン 2024 [県民文化局]	【目標】 条例及び基本計画の内容について、県民の理解をより一層深め、実効性を高めるためのイベントを実施し、アンケート調査において「条例及びプランに対する理解が深まった」と回答した参加者の割合を80%にする。 【実施計画】 人権課題をテーマとした講演会及び県内の企業、大学、NPO等と連携し、人権について考えるためのワークショップを開催する。 ※単年度の数値目標がある施策については、「n年度施策の目標及び実施計画」欄にその旨を記載すること。 また、その結果について、「n年度実施状況」欄及び「n年度施策の目標の達成状況等」欄に反映させること。	人権課題をテーマとした講演会及び県内の企業、大学、NPO等と連携し、人権について考えるためのワークショップを開催した。 ○講演会 ・テーマ: ネットいじめから考える人権侵害のある社会とその直し方 ・開催方法: オンライン開催 ・参加者: ●名(アーカイブ配信●名) ○ワークショップ ・第1回 日時: 2024年10月12日 テーマ: 障害者の人権 参加者: ●名 ・第2回 日時: 2024年11月24日 テーマ: 女性の人権 参加者: ●名 ・第3回 日時: 2024年12月21日 テーマ: 性的少数者の人権 参加者: ●名	【目標の達成状況】 アンケート調査を実施した結果、「条例及びプランに対する理解が深まった」と回答した参加者が80%であり、目標を達成したといえる。ワークショップでは、各人権課題に対して積極的に取り組んでいる団体から事例発表をしてもらい、課題を学んだうえで話し合うことで、より実情に合った解決策等を挙げることができた。また、事例発表者の報告を踏まえ、自身の人権意識を振り返ることができるよう促した。 【課題・改善点】 なし ※同一課室が担当する施策（同じ推進施策・項目）のうち、同一の目標を設定している施策については、「n年度施策の目標の達成状況等」をまとめて記載することも可とする。	①
(2) 啓 人 権 の 教 育 推 進 ・	①社会における人権教育・啓発の推進	人権擁護委員連合会補助金 [県民文化局]	【目標】 地域で活動する団体を支援することで、地域社会における人権教育・啓発を推進する。 【実施計画】 法務大臣から委嘱された人権擁護委員により構成され、人権擁護委員法により各都道府県に設置が義務付けられている人権擁護委員連合会の活動、運営に対して助成する。	法務大臣から委嘱された人権擁護委員により構成され、人権擁護委員法により各都道府県に設置が義務付けられている人権擁護委員連合会の活動、運営に対して助成した。	【目標の達成状況】 当該団体が行う社会的・経済的弱者等の基本的人権の擁護を目的とする活動は、極めて地域社会に密着したものであり、県民に有益であった認められる。 【課題・改善点】 なし	②
(3) 充 相 実 談 ・ 支 援 体 制 等 の	①人権に関する総合的な相談窓口の充実	あいち人権センターにおける人権相談 [県民文化局]	【目標】 人権課題を抱える県民の相談に対し、関係機関と連携して迅速かつ的確に対応し、相談者の納得を得られた割合を90%にする。 【実施計画】 人権に関する総合的な相談窓口を設置し、人権相談員が一般的な情報提供や助言、専門相談窓口や救済機関への案内を行うとともに、法的な解釈や助言が必要と考えられる場合に、本人の意思を確認し、弁護士による法律相談を実施する。また、性的少数者の当事者や周りの方が相談できる窓口として、専門機関による性的少数者電話相談を実施する。	人権に関する総合的な相談窓口を設置し、人権相談員が一般的な情報提供や助言、専門相談窓口や救済機関への案内を行うとともに、法的な解釈や助言が必要と考えられる場合に、本人の意思を確認し、弁護士による法律相談を実施した。また、性的少数者の当事者や周りの方が相談できる窓口として、専門機関による性的少数者電話相談を実施した(毎月第3月曜日、3時間)。	【目標の達成状況】 実施計画どおりに実施したが、納得が得られた割合が85%であり、人権課題が交差している場合に対応するには、関係機関との連携がまだ不十分である。 【課題・改善点】 交差性差別や困難さに対応するために、各分野で設置している専門機関が連携し、重層的に支援するとともに、各種相談窓口のネットワーク化を図る必要がある。	③
(4) の幅 把 広 げ い 意 見	①人権に関する県民意識調査の充実	人権に関する県民意識調査 [県民文化局]	【目標】 幅広い意見の把握のために調査を実施していることを周知するために、県民意識調査に関するパネル展示を実施し、期間中の来場者数が800名となる。 【実施計画】 2022年度に実施した人権に関する県民意識調査の結果をパネル化したものを掲示する。	2022年度に実施した人権に関する県民意識調査の結果をパネル化したものを掲示した。	【目標の達成状況】 あいち人権センターで開催した企画展においてパネルを展示した。期間中の来場者が850名であり、多くの県民に実情を知ってもらうことができた。さらに、あいち人権センターにおいて調査結果を配布したり、Webページに調査結果を掲載する等、多くの県民に周知することができた。 【課題・改善点】 引き続き周知を図っていくとともに、2022年度の調査結果について分析をし、2027年度の調査に向け、調査項目の検討を行う必要がある。	①
(5) 働 市 き 町 か 村 け に 対 す る	①市町村が行う人権施策への支援	市町村人権啓発主管課長会議 [県民文化局]	【目標】 各自治体相互の一層の連携と情報交換をする。 【実施計画】 市町村人権啓発主管課長会議を実施する。	市町村人権啓発主管課長会議を実施した。	【目標の達成状況】 県内市町村の人権施策の情報を集約して情報共有を図り、市町村間の連携を働きかけるとともに、人権に関する情報提供を行うことで、市町村の取組を支援できた。 【課題・改善点】 なし	②
<愛知県人権施策推進審議会による評価>						